

自由律俳句

おおくさ編集室選

久々に解き放たれ身も心も軽い休日
 秋ですぬ鈴虫の音色に今夜は安眠
 朝露に濡れ青虫手の中に
 痛む腰今日も気ままに外に出る
 島の帽子はたはたと漂う秋の猫じゃらし
 風が秋 先急ぐ病葉の運命ひらひら
 力いっぱい太陽を吸って吐いてさあ今日も頑張ろう

茶屋 藤原 寿郎
 茶屋 木山 輝子
 宝谷 長尾 智恵
 神戸上 柴田 篤子
 茶屋 小林 道子
 生山 渡邊 圭子
 茶屋 長谷川由美子

俳句

駄句駄句会編集室

野分去り 静かな夜に 目を覚まし
 墓参り 巨木の下で 汗をふく
 裏庭の 虫の競演 夜の更ける
 おの道の 萩枝垂れし フミ子の碑
 年月の 巡る早さよ 栗の飯
 豊作や 稲穂見事に かがやきて
 虫の音や 静けさつつみ 実のことり

萩原 岡本 健三
 宮内 木村萬佐子
 宮内 田邊登志美
 宮内 船越 裕子
 矢戸 和田 淑子
 神戸上 笹間 玲子
 下石見 矢田貝 元

短歌

老妻と箸が触れあう食卓で
 又も話題は孫子の安否
 湯河 山田 司郎

背高く伸びに伸びたるコスモスの
 周り見下し天下取りたる
 下石見 浅川 三郎

生検でガンの宣告逃れたよ
 ほっと一息心晴ればれ
 上石見 福田 輝之

山路を栗やアケビを見つけて燥ぐ
 秋を楽ししノルディックウオーク
 夏ゆけば紅く映えぬる曼珠沙華
 ひっそり咲きて秋を待ちわび
 神戸上 久代 安敏

出来秋を謳って走るコンバイン
 イタシガルからアワテテ脱穀な
 隅刈りで分かる今年の稲の出来
 カマは研いだがハシマはマダカ



人の動き (敬称略)

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
青戸 侗仁	結真	霞山
中田 暁	梨奈	生山

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
松本 利雄	91歳	丸菅湯 山沢河
西村 謙二	59歳	丸菅湯 霞霞
坪倉 精花	82歳	丸菅湯 霞霞
藤森 花子	88歳	丸菅湯 霞霞
竹本 佐津	88歳	丸菅湯 霞霞
松岡 規文	74歳	丸菅湯 霞霞
西川 理史	93歳	丸菅湯 霞霞
川村 英	88歳	丸菅湯 霞霞
吉木 村田	88歳	丸菅湯 霞霞
櫃田 英峰	96歳	丸菅湯 霞霞
	98歳	丸菅湯 霞霞

(令和4年9月13日~令和4年10月15日受付分)

■世帯 1,922(-8) ■人口 4,189(-9)
 ■男 1,986(-5) ■女 2,203(-4)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。

令和4年9月末日現在

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

11月の日程

6日(日)・20日(日)14時~15時30分
 場所 文化センター第3会議室

【問合せ先】

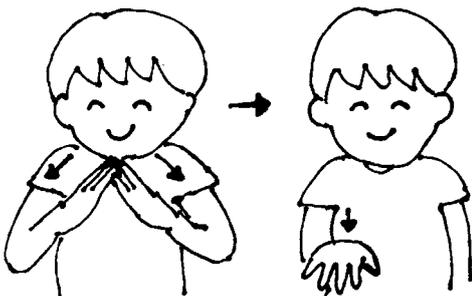
石田由香里(080-3052-9933)
 浅野 博美(090-9734-1887)

「祭り」



5指を折り曲げた両手を右肩の前で上下する

「会場」



両手の指先を付け左右斜め下へ引く
 5指を折り曲げ下に向け軽くおろす

「手話表現には、色々な表現方法があります。」